

## 原発の被害に苦しむ障害をもつ仲間の支援に向けて みんなでカンバッジを買っていきこう!



～福島再生プロジェクト、南相馬から発信！福祉事業所の仕事おこし～

## つながりの無限ふくしま



ひばり就労支援作業所



自立研修所 えんどう豆



ふたばの里



身友会



ポニーハウス



ほっと悠



ビーンズ



あさがお

バッジの製造・販売：南相馬ファクトリー  
(8つの福祉事業所からなっています)

昨年8月、東京地本は「えんどう豆」「ほっと悠」に  
米180kgと水12,000リットルと  
104,575円の義援金を届け、支援してきました!

昨年3月11日の東日本大震災によって、福島第一原発が爆発し甚大な被害を及ぼしました。福島県南相馬では、原発事故の影響で、避難指示や屋内退避、自主避難を強いられました。障害をもった仲間の皆さんは、自宅で暮らしているにも関わらず、物資も滞り作業所もなかなか開けない状況でした。そして、少しずつ開き始めた作業所ではありますが、しかし作業所の仕事は激減しており、福祉事業所の賃金は半分から5分の1に減っている状況です。もう一度、生き活きと働ける場を取り戻すための支援が必要な状況です。

昨年8月、東京・水戸地本と虹のかけ橋プロジェクトは、南相馬の2カ所の福祉事業所「えんどう豆」「ほっと悠」を訪れ、米180kgと水12,000l、皆さんからの104,575円の義援金を手渡し、支援してきました。今、この2カ所の福祉事業所を含めた8つの福祉事業所が力を合わせて「南相馬ファクトリー」を起ち上げ、「働く場をつくる」「賃金アップをする」「あの空・海・大地を取り戻す」ために独自にカンバッジを作成し、販売を行っています。

私たちは、福島の障がい者の仲間の生活を支援していくために、多くの組合員の皆さんからのカンバッジの購入を通じた支援の協力をお願いします。購入希望の方は、東京地本までお願いします！組合員の皆さんの支援をお願いします！